

AFC「ふるさとの名木」保護・保全事業実施要領

平成19年7月1日制定

(一社)青森県林業コンサルタント

(目的)

第1、近年、地球の温暖化が危惧されているなかで、「ふるさとの名木」は、その地域の健全性を示す指標となるばかりでなく、県民に潤いと活力を与えてくれる。

しかし一方では、資金不足などの理由により手入れがなされていない、「ふるさとの名木」が数多くあることから、このままでは地域の豊かな文化が著しく損なわれることが危惧され、それらに対する緊急な対策が急務となっている。

このようなことから、一般社団法人青森県林業コンサルタント（以下、県林業コンサルタントという。）では公益事業の一環として、これら「ふるさとの名木」の保護・保全対策の一翼を担うべく、独自の、AFC「ふるさとの名木」保護・保全事業（以下、事業という。）を実施し、「ふるさとの名木」を子々孫々に継承することに寄与するものである。

(定義)

第2、この実施要領の「ふるさとの名木」とは、樹種のいかんを問わず次に掲げるもののうち、市町村指定の天然記念物並びに市町村の地区にあって保存すべく貴重であると認められている樹木をいう。

- (1) 巨木（胸高幹周が概ね300cm以上の樹木）
- (2) 古木（樹齢が概ね100年以上の樹木）
- (3) 珍奇又は希有な樹木
- (4) 由緒ある樹木
- (5) 歴史上又は学術上貴重な樹木
- (6) 風致上欠くことのできないと認められる樹木

(事業内容)

第3、県林業コンサルタント理事長は、第1の目的を達成するため、「ふるさと名木」の所有者又は占有者（以下「所有者等」という。）の承諾の元に関係する市町村と連携し、以下のことを内容とする事業を行うものとする。

- (1) 青森県及び市町村並びに関係団体等の指導を得て、青森県内にある「ふるさと名木」の把握に関すること。
- (2) 上記(1)で把握した県内の「ふるさと名木」の保護・保全事業の実施に関すること。具体的な内容は以下のとおりである。
 - ① 外科的处理（腐朽部除去、空洞部充填処理、枯損部分の除去等）
 - ② 内科的处理（土壌改良、栄養剤施用等）
 - ③ 保健衛生的処理（周囲柵の設置等、支柱設置等）
 - ④ その他、県林業コンサルタント理事長が必要と認めたもの。

(事業主体)

第4、この事業の事業主体は、県林業コンサルタントとする。

(実施箇所の決定等)

第5、この事業を希望する市町村は、毎年2月末までに事業実施希望箇所調書(第1号様式)を県林業コンサルタント理事長に提出しなければならない。

2 県林業コンサルタント理事長は、前項の事業実施希望箇所調書の提出があったときは、その内容を審査し、事業実施計画書(第2号様式)を作成のうえ、その適否を決定して、市町村に通知するものとする。

3 県林業コンサルタント理事長は、事業が完了した時はその旨を市町村に通知するものとする。

(経費)

第6、この事業に要する経費は、県林業コンサルタントの毎年度総会の議決を経て、予算の範囲内において県林業コンサルタントの負担とする。但し、以下のものに要する経費は負担しない。

(1)「ふるさと名木」の買い取り及び借り上げ等に要する経費。

(2)「ふるさと名木」の用地及びそれに付帯する用地の買い取り及び借り上げ等に要する経費。

(3) その他、県林業コンサルタント理事長が必要ないと認めた経費。

附則

この要領は、平成19年7月1日から施行する。

この要領は、平成21年8月1日から施行する。

AFC「ふるさとの名木」保護・保全事業実施要領の細則

平成19年7月1日制定

(一社)青森県林業コンサルタント

AFC「ふるさとの名木」保護・保全事業実施要領の細部について、以下のように定める。

- 第1、要領第5の1項の市町村から提出する事業実施希望箇所調書事には、「ふるさと名木」の所有者等の記名押印した承諾書(第3号様式)を添付するものとする。
- 第2 要領第5の2項の事業実施の適否については、市町村から提出された事業実施希望箇所調書を元に現地調査等を実施しなければならない。また、「ふるさと名木」の活力度の判定等は、青森県樹木医会の診断カルテによるものとする。
- 第3、事業費の額は、本細則の第1の結果に基づき県林業コンサルタント理事長が決定するものとする。

第1号様式

AFC「ふるさとの名木」保護・保全事業実施希望箇所調書

(市町村名) _____

名木の所在地					
名木の所有者					
名木の名称		樹種		樹齡	年
名木の由来 (簡潔に)				種別	天然記念物 地区保存木
名木の生育状況					
本事業で希望する内容					
名木所有者等の事業への承諾	承諾済み 別紙、承諾書のとおり。				
事業実施を希望する時期	年 月				
備考					

第2号様式

AFC「ふるさとの名木」保護・保全事業実施計画書

(市町村名) _____

名木の所在地					
名木の所有者					
名木の名称		樹種		樹齡	年
樹木医による 名木の診断内容	樹木医氏名				
事業計画 (治療内容)					
事業費 (治療経費)	別紙のとおり				
備考					

承 諾 書

令和 年 月 日

(一社) 青森県林業コンサルタント
理事長 本間 家大 殿

立木所有者
住所

氏名

土地所有者 (土地占有者)
住所

氏名

私の所有 (占有) する下記の立木及び土地において、「ふるさとの名木」の保護・
保全事業を実施することを承諾致します。

記

樹 種 名 :

所 在 地 :